

公益財団法人 星総合病院

第30回海外研修 in ローマ 報告

平成26年11月17日～22日 4泊6日の日程で、財団職員15名でイタリア（ローマ）に海外研修に行ってきました。



Azienda Ospedaliera Sant' Andrea(救急/精神)

ローマの大学「ラ・サピエンツァ」の大学病院であり、2001年に設立された。ローマ市内では最も新しい病院である。職員数は約1500人。

研究、教育、臨床をバランス良く組み合わせることで、ローマ市民へ高水準の医療を提供している。



AL PARCO (リハビリ/在宅医療)

イタリア赤十字社と共同で、社会精神医学研究グループ、共同組合メンバーにより1979年に設立された組織である。日本でいうところの社会参加共同作業所と同様の役割を担っている。最終目標は患者の社会参加であり、それを目的としてリハビリのコーディネートを行い、様々なサポートを行う。





Casa di Cura S.Valentino(精神科)

1971年に特別養護老人ホームとして設立された。現在は、私立の精神科クリニックとして運営され、精神科ICUにて急性期治療を受けた後の患者受け入れを行っている。約50名で共同生活を行い、社会生活が可能であると判断されれば週に1回の外来治療にて退院となる。入院日数には制限があり、疾患により30日間もしくは2年間と定められている。

観光・グルメ



コロッセオと工事中のトレビの泉



バチカン市国



ハム・トマト・チーズ・ピザ

文責:研修医2年目 星誠二